

## 2020年9月3日開会 (通算91回)

例会開催日は、木曜日です。

### 開会点鐘・歌の斉唱

君が代

四つのテスト

### 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

残暑厳しい日が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。我が家では、子供のお友達を招いてプール会を開催しております。小さいビニールプールには500個のスーパーボールを浮かべ、私はポイを子供達に配り縁日の屋敷分を楽しんでおります。

さて、本来ですと本日は、地区ガバナー公式訪問として岡部ガバナーをお迎えしての例会となる予定でしたが、未だ終息の兆しが見えぬ中、3密を避けての例会の開催が難しいと判断し、再びE例会方式を取らせて頂きました。引き続きこの様な形での例会の開催に対して、ご理解いただきますようお願い申し上げます。また、岡部ガバナーの講話ビデオをUPさせて頂いておりますので、ご視聴いただきますよう併せてお願い申し上げます。

先日、安倍内閣総理大臣が辞任を表明されました。12年前の退陣理由と同じ潰瘍性大腸炎が再発したことが今回の辞任の理由です。しかし「投げ出し」と揶揄された前回とは違い、ある程度の引継ぎ期間を設けての辞任である。7年8ヶ月と長く続けて来た政権だが、憲法改正や北方領土返還、オリンピックの開催など、まだまだやり残した事は沢山あったと思います。政治の事に関しては様々なご意見が有るとは思いますが、まずは長期に渡り国政の舵取りをして来られた事、本当にお疲れ様でしたと申し上げます。

そこで、今回私が注目したいのは「引き際」という事です。政治家に限らず、スポーツ界や芸能界においても様々な引き際(引退)劇を観て来ました。私の印象に残っている引退は、1974年に「巨人軍は永久に不滅です」と言い残し現役を引退した長嶋茂雄と、1980年に日本武道館のステージ上にそっとマイクを置いた山口百恵である。これはテレビで何度も繰り返し放映されて来たので、当時は幼かった私の記憶にも擦りこまれて来たものなのかもしれません。その他にもキャンディーズや千代の富士、最近では安室奈美恵やイチローなどが挙げられます。そのいずれにも共通しているのは「惜しまれて」の引退である。その中には、まだまだ輝きを放ちながらの引退もあれば、それとは逆にボロボロに成るまで練習を続け、最後は力尽きて引退を受け入れる選手もいる。スポーツ選手も芸能人も自ら引退を決めれることが出来るのは非常に幸せな事だと言われます。しかしそこにあるのは「引き際の美学」であり、何が正しいかは本人が決めれば良いことである。私達にとって、それぞれの登場と活躍がドラマチックで衝撃的であったからこそ「惜しまれる」というプライスレスがそこに生じるんだと思います。

名古屋宮の杜は、平均年齢が50歳程度と他のクラブと比べれば比較的若いメンバーが多いクラブになります。しかし、50歳といえば人生を振り返り、今後の第2、第3の人生も考えなければならない年齢でもあります。私は先月52歳になりましたが、これからも皆様と共にドラマチックで衝撃的なロータリーライフを楽しんでいきたいと考えております。迷惑な話かもしれませんが

が、引き続き宜しくお願い致します。その先に、どんなプライスレスが有るか楽しみで成りません。

## 幹事報告

- 本日は、本来ガバナー公式訪問日でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防の為、例会はHP上(E方式)での開催となります。ガバナーとの会長幹事懇談会は若宮の杜迎賓館にて会長幹事が同席の元開催致しました。
- 9月ロータリーレート \$1=106円
- 9/4(金)@名古屋東急ホテルにてクラブ活性化セミナー(ロータリー財団の部)が開催されます。近藤ロータリー財団委員長が出席予定です。
- 9/18(金)より発行される日本のロータリー100周年記念切手についての詳細が下記にてご確認頂けます。  
日本のロータリー100周年記念切手発行のお知らせ
- 以前にもご報告しておりますが、本年度のWFFは中止となっております。
- 8/27(木)第13回名古屋会ゴルフコンペが開催されました。
- 次回例会について ※HP上(E方式)での開催  
9/17(木)→例会内容を掲載後、ご連絡申し上げます。
- 第3回定例理事会について  
9/17(木)11:00~12:00 ZOOMにて開催いたします。
- 10月の例会について  
会場での例会開催を予定しております。
  - ・第93回夜間例会  
10/1(木)18:00~ @コンセプトエフブンノイチ(丸の内)
  - ・第94回例会  
10/15(木)12:10~13:30 @若宮の杜迎賓館

## 委員会報告

### 【出席委員会】

- ・出席率  
(前々回)  
第89回オンライン例会(8/6)  
当日出席率:44/44名 100%
  - (前回)  
第90回オンライン例会(8/20)  
当日出席率:43/44名 97.7%
- ※出席免除者除いて計算

### 【会員増強委員会】

過日ご依頼しておりました「ご紹介候補者リスト」の提出にご協力頂き誠にありがとうございます。  
前回の例会にて、ご提出を依頼しておりましたが、残念ながらご提出頂けておりません。引き続き、ご協力頂けますようお願い申し上げます。  
入力フォームのURL及び、記入用紙が必要な方は事務局へお問い合わせください。  
引き続き、  
チャレンジ60に向けて!一丸となって頑張っていきましょう㇀(≧▽≦)ノ

### 【広報委員会】

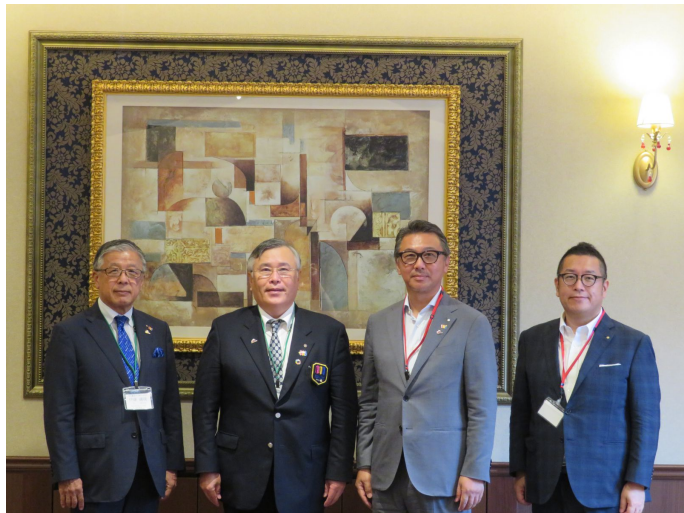
マイロータリーがリニューアルいたしました!  
是非この機会にご活用ください。  
なお、マイロータリーの登録をされていない方は下記よりご登録お願い申し上げます。

登録済みの方→My Rotary

アカウント登録→こちらよりアカウント登録が可能です。

## その他

### ～ガバナー公式訪問・会長幹事懇談会～



岡部ガバナー、伊藤地区幹事お越し頂きありがとうございました。

### ガバナー公式訪問講話ビデオ

例会中に講話頂く内容を動画で頂戴しております為、上記よりご覧ください。

また、動画内でも紹介しておりますが、岡部ガバナーが預けられたホルガー・クナーKRI会長からの重要メッセージは下記をご参照ください。



Holger Knaack  
President, 2020-21  
Rotary International  
T +1 847 866 3467  
F +1 847 866 3300  
holger.knaack@rotary.org

また、2020-21年度ガバナーには、次の重要メッセージをクラブ公式訪問の際に伝えることをお願いします。

1. 地区は、新しい革新的なクラブモデルを作ることに積極的に取り組みます。そのためには皆さまからのご支援が必要となります。皆さまはまた、衛星クラブや地域社会を基盤とするローターアクトクラブを立ち上げることで、参加者の基盤を広げることに貢献できます。
2. すべてのクラブは毎年、少なくとも一回の戦略会議を開き、皆さまには次のことを会員に問いかけていただきます。「私たちのクラブは5年後にどのようなクラブになっているべきか、また、このビジョンを達成するためにどのようなステップを踏むべきか」「私たちのクラブで、会員はどのような価値を得ることができるか」この会議を進行する人を選んでください。
3. 新会員を注意して選びましょう。新会員にとって皆さまのクラブがぴったりと合うこと、そして新会員の期待に応えるクラブであることを確認しましょう。新会員の面倒を見て、積極的な参加を促してください。ロータリアンとなるのに不相応な年齢などありません。
4. ボリオ根絶のための寄付を行い、10月の世界ボリオデーに合わせた行事・イベントを開催し、これからも根絶活動の支援を継続していきましょう。私たちは、世界の子どもたちと交わした約束を守らなければなりません。

敬具

ホルガー・クナー  
2020-21年度国際ローターリー会長

## ～会員スピーチ～

職業奉仕委員長・細川雅也より

「豊かに生きるコツは2つある。それはコツ・コツとやること。」 松下幸之助  
好きな言葉の一つです。

コロナコロナの毎日でうんざりしますが、損得よりも善悪に重きを置き、毎日コツコツと社業に励み、コツコツと家族愛を育んでおります。

会長よりご指名を受け、今回は職業奉仕委員長であります細川から3つ「仕事・家庭・時事ネタ」についてご報告させていただきます。

まずは、先日のこと。「偶然による幸運の出会い」まさに「セレンディピティ」のような出来事が仕事に2度も続けてありました。

弊社は工務店をやっておるのですが、「Aというものを模索中に、ある偶然によってBに出会ってしまう。そして想定外のBに出会ったことで、工事の受注が確実なものとなる。」文章にするとたったこれだけのことですが、私(会社)にとっては、この出来事、しかも2回連続での出来事はとても大きいものでした。人は出会いによって成長し、人生を大きく変えることがあります。偶然の出会いをどう活かすかも、大切なことだと実感しました。

今から思うと、宮の杜ロータリークラブに入会したきっかけは、錦に遊びに行く途中、地下鉄8番出口を出た瞬間、加藤先輩にバッタリお会いし、「お前、暇だろ?ちょっと来い」と拉致され入会することになったのもある意味「セレンディピティ」な出来事であり、このロータリーとの出会いをも改めて大切に考えていきたいと思えます。

最近では、ステイホームの言葉もすっかり馴染み、自宅オンリーで過ごすことも苦痛ではなくなってきましたが、4月上旬からでしょうか、ステイホームの言葉が加速し始めてきたころは、正直毎日が退屈で退屈で仕方ありませんでした。そこで退屈しのぎに考えたのが、自宅ベランダにBBQ場とその続きの部屋にカラオケ&シアタールームを作ろう!!ということで、4月中に計画を進め5月の連休中に完成させました。



そして完成後は想像以上の防音効果を発揮し、週末になるたびに家族でカラオケや映画を爆音で楽しんでおります。ステイホームも悪くないですね。改めて家族の絆がさらに深まった気がします。

昨今のニュースといえば、コロナウイルスや安倍総理退任の話題で持ち切りですが、人種差別も深刻な問題となっておりニュースを観るたびに心を痛めます。どうすれば、平和で豊かな社会になるのでしょうか。宮の杜ロータリークラブとしてもそのような課題と向き合い一助となる一歩が踏み出せたらいいなと考えます。

私は映画鑑賞が好きでして、特にノンフィクション映画は好んでよく観ます。今日はその中でも話題に上げました人種差別問題の実話映画をご紹介します。

1970年代初頭、まだ人種差別が大きな問題となっていたアメリカで実際にあったエピソードを基にしたスポーツ・ヒューマン・ドラマ「タイタンズを忘れない」です。

「大切なことはなにか」を考えさせられ、涙が止まらない映画です。

すばらしい映画なので是非ご覧ください。